

平成30年度 ウンカ情報 第1号

平成30年6月4日
島根県病害虫防除所

……5月下旬の巡回調査でセジロウンカを確認しました……

☆セジロウンカ

5月下旬の巡回調査において、西部1ほ場でセジロウンカの成虫をイネ50株払落とし調査で1頭(平年0頭)確認しました。今年度県内のほ場で初めて発生を確認しました。飛来時期は平年に比べて早くなっています。飛来数は発生ほ場が44ほ場中1カ所であることから低密度であると予想されます。

なお、予察灯のほか5月下旬の巡回調査では県東部西部ともに、イネ株50株払い落とし調査でトビイロウンカ、イネ株25株見取り調査でコブノメイガは確認されませんでした。



セジロウンカ

～セジロウンカ発生予測パターン～

気温の平年値(過去30年間)を用いた有効積算温度計算から5月29日飛来群の発生予測パターンを作成しました(JPP-NET病害虫発生予測システム)。発生活消長把握の参考としてください。

5月29日飛来群

	6月5日	6月15日	7月2日	7月7日	7月14日	
成虫	卵	幼虫	成虫	卵	幼虫	

注)5月29日以降の気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なることがあります。

☆トビイロウンカ、コブノメイガ

予察灯及び巡回調査では飛来を確認していません。しかし、例年セジロウンカと同時期に飛来することから、今後の発生状況に注意してください。



トビイロウンカ



コブノメイガ